

子供の頃、テレビを観てると親に怒られた。
「テレビなんか観てると馬鹿になる」

大人になって自由にテレビを観られるようになった。
そしたら若い奴にバカにされた。
「テレビなんか観てるんすか？ ネットでいいじゃないですか」

まあよく考えると、自分もそんなにテレビは観てないかもしれない。
テレビは点いてるけど別に観てる訳でもなく、
本を読んだりネットを観たりしてる事が多い。

テレビとは何なのか？

もしかしたらそれは「日常」なのかもしれない。
娯楽ではなく「日常」。

「日常」は何も起こらない。
「日常」はただ流れて行くだけ。

しかし、そんな「日常」が牙を剥く事もある。

これはテレビという名の「日常」の物語。

tv Show the Stage

作・・・中出貴也
演出・・・羽田野真男

出演・・・石井隆平
岩井正宣
(SPプロデュース)
江刺喜政
高崎賢一郎
野表つばさ
堀真幸
矢野克典
おにむ
谷合律子
松本紫

舞台美術・・・江平朝子
(欲深企画)
照明・・・原宏昌
(LIGHT STAFF)
音響/映像・・・羽田野真男
ナガヤマドネルケバブ
舞台監督・・・めおとふた
衣裳・・・松本紫
小道具・・・おにむ
大澤知子
田中千絵
制作・・・欲深企画
太田尾暁子
浜崎宏治

【お詫び】ご来場の皆様限定

今年も夏が過ぎようとしています。
そろそろ1年を振り返ってみましょう。
夏の暑さと冷房の寒さにメゲメゲな僕に代わって、モ〇バーガーが「本気のカレー」を始めたいです。
で、実録。
カレーが本気でも、ナンとパティがこれじゃあ(以下自棄)
そんな〇スバーガーに代わって、「まだ本気出してないだけ」の漫画家が本領発揮しているらしいです。
で、実録。
僕とほぼ等身大の中年おやじだぜシズオ(団地ともお風)
そんな feat. シズオな演出家に代わって、役者たちが本番に向けて本気出してきたらしいです。
で、実録。
まるで永〇一郎です。いろいろ出演しています。ガ〇ダム並みです。(先週の稽古日誌より)
そんな鬼籍に入りし永井一〇さんに代わって、役者たちがロンギヌスの槍を僕の胸に突き刺して、
本気の「永井〇郎補完計画」してくれるらしいです。
で、実録。
今回はテレビの芝居で、芝居のテレビなんですけど、アニメはやりません。期待していた皆様には、
深くお詫び致します。(本気で)

2014年8月彼岸中日 演出家

2014年10月24日(金) 19:30~
25日(土) 15:00~/19:00~
26日(日) 13:00~/17:00~

シアターグリーン BASE THEATER 【池袋駅】

前売2500円/当日2800円【日時指定自由席/受付順入場】

【チケット予約/お問い合わせ】劇団 Tel: 090-2655-0903

劇団公式サイト: <http://www.2u.biglobe.ne.jp/~atafta/> CoRich チケット! →

●上記電話、公式サイト、CoRich チケット! にてチケットをお申し込みの上、ご来場下さい。

- 当日の受付開始は開演45分前、開場は開演30分前となります。
お席は全席自由席です。当日は受付順に整理番号を発行し、整理番号順に入場となります。
- 演出の都合上、開演後の入場はお断りすることがあります。予めご了承下さい。
なお、小学3年生以下の方のご入場はご遠慮下さい。



■シアターグリーン BASE THEATER
豊島区南池袋 2-20-4 (3つ劇場のある建物の1階です)
TEL03-3983-0644
■JR池袋駅南口改札より地下通路
(西武デパート側)
39番出口から徒歩約2分
■池袋駅東口より地上路で徒歩約6分

BASE
THEATER

東京あたらふた 東京都立大学(現首都大学東京)劇団時計において1990年から94年にかけて活動した、羽田野真男(演出)が中心となって95年に結成した社会人劇団。息の長い活動と質の高い芝居作りを目指しながら、人間が生きることの滑稽さ哀しさ、たくましさを描くコメディを主に上演し、20年目を迎えました。
第15回公演となる今回は、同じ劇団時計出身の脚本家・中出貴也が、四度目の脚本提供。ナンセンスにしてポエジー、笑い胸キュンの交錯する独特の中出節で今回取り上げるのは「テレビ」。影響力が確実に落ちたテレビ。消えゆくメディアの香り漂うテレビ。そんなテレビに、愛を呼びます。

